

救急☆3分トレーニング

Vol. 18

救急課 高度救急研修センター



この「救急☆3分トレーニング」は、救急隊員が日ごろ疑問に思っていることや、知っているようで知らないこと、何となく他人に聞くのが恥ずかしいことなどを、分かりやすく、3分以内で解決するトレーニングです。

新しい隊員さんだけでなくベテランさんも、出動の合間にササッと御覧いただき、今後の救急活動に役立ててください。

★瞳孔観察



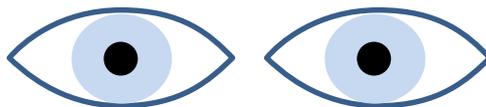
瞳孔観察の目的は、頭の中で起こっている異常を把握することです。

そして、その方法は大きく分けて**瞳孔径の観察**と**対光反射の観察**があります。では、その手順を説明していきます。

1. 瞳孔径の観察

開眼させ、眼球の位置、動き、瞳孔径及び左右差を見る。このときは、ペンライトで光を当てない。(自然な明るさで観察する。)

眼球の上下左右への動きが正常か、眼振や偏視があるか。



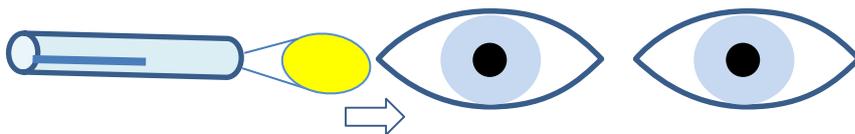
瞳孔径 5mm 以上を散瞳、2mm 以下を縮瞳と表現することが多い。

正常な瞳孔は、正円形で左右の径は同じ。

2. 対光反射の観察

ペンライトで、目尻の方から眼球に光を当て、対光反射の有無と速さを見る。

直接対光反射と間接対光反射があるよ！



瞳孔観察から得られる情報で、様々な病態を予測することができますので、軽症だから必要ないと思わずに、毎回観察するようにしましょう。